



公孫樹

—学校教育目標—

- ◎自ら考え行動する生徒
- ◎ともに学び高めあう生徒
- ◎豊かな感性を培う生徒
- ◎健やかな心身を育む生徒



www.school.city.kitahiroshima.hokkaido.jp/oomagarit/

「今できることに全力を」



校長 北本 貴史

4月6日に全校生徒464名の生徒達が新たな想いを持って新学期がスタートをしました。新型コロナウイルス感染症防止対策によって、着任式・始業式・入学式が残念ながら例年通りに行うことができませんでした。しかし、そんな中でも生徒達のその日の様子から、しっかり前を見据えながら頑張っており、取り組んでいこうとする気持ちが伝わってきて、とても誇らしく思えました。

さて、感染リスクを軽減するために、ご家庭には毎日の検温やマスクの準備等、校内生活ではマスクの着用や3密を作らないような活動等、その他、休み時間毎の換気や教育活動の様々な制約等、ご家庭へのお願いや取り組みを進め、生徒達も我慢をしながらよく頑張っており生活をしていましたが、4月15日に北広島市内において、新型コロナウイルス感染症の新たな感染者が確認され、市内において感染拡大の兆しがみられることから、生徒の健康と安全を守る観点から、北広島市長が判断をして、急遽4月16日より臨時休業になりました。新年度が始まってわずか10日間の中でしたが、1年生は、新しい環境の中で、新しい仲間作りをしていこうとしている姿、2年生はクラスが変わり、人間関係づくりを進めながら少しずつ先輩として意識し始めていた姿、3年生は、大曲中の顔としてふさわしい最高学年としての責任を持って活動を進めようとしていた姿を見ることができました。そんな中での臨時休業だったのでとても残念ではありません。また、保護者や生徒の皆さんも戸惑いや心配、先の見えなさに不安を感じていることと思います。今後も可能な限り生徒一人一人の成長を全職員で支えられるように、生活や学習についての支援を行っていきます。そして、状況の変化にしっかりと対応し、ご家庭や地域と連携しながら、取り組んでいきたいと考えています。ご家庭におきましても、計り知れない大変さがあると思いますが、検温を始めとした健康観察とともに、生活や学習のリズムを整えた生活などができるようにご協力をお願いいたします。

最近テレビを見る機会が多く、その中で勇氣と元氣をもらった言葉があったので紹介したいと思います。「X JAPAN」についての番組の中で、次のような言葉が紹介されました。「今まで当たり前のようにあった世界が急に変わってしまう。いまはそういう時なのかもしれないですね。ただね、暗闇は暗ければ暗いほど、小さな光だって輝いてみえる。今まで気づかなかった小さなこと、当たり前のようにあった日常が実はすごく大切なことだったんだ。自分にとってどれだけ素晴らしい人が周りにいたんだろう。素晴らしいことが周りにあったんだろう。とても考えさせられます。いままでは気づかなかった小さな光、それを皆さんが信じて、それが大きな光となって照らしてくれるように、そして一日も早い夜明けが来るように、みんなで協力し合って頑張ればと思っています。神は耐えられない試練を人には与えない。何かあるたびに強くなってきたから、これを乗り越えたときは皆さんもきっと強くなっているんだろう。音楽家として微力かも知れませんが、少しでも力になれば、一日も早い夜明けが来るようにがんばりましょう。皆さんの健康と安全を心より祈っています。がんばろうね」という言葉を聞きながら、以前に水泳競技の池江選手が白血病と診断された後に、多くの人から励ましのメッセージをもらったと感謝を示し、「神様は乗り越えられない試練は与えない、

私にとって競泳人生は大切なものです。ですが今は、完治を目指し、焦らず、周りの方々に支えていただきながら戦っていきたいと思います」と述べていたことを思い出しました。

一人一人の辛さの感じ方は違うと思いますが、「命を守る」ために、目に見えない敵（コロナウイルス）と戦いながら、将来に向けて、家族や友達のことを思いやり、そして、一人一人が今できることに全力で努力して取り組んでいけば、きっと、明るい未来がくることを信じて頑張りましょう

今後も「命を守る選択」を迫られることが数多く予想されますが、日常の学校生活を取り戻すために、準備を進めていきます。こんな時だからこそ、保護者の皆様や地域の皆様のより一層の中学校へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

「2・3年生・生徒会代表生徒の言葉」

4月6日（月）に行われました「始業式」の中で、3名の代表生徒たちによる発表がありました。今回の「始業式」につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のことから、TV放送による発表となりましたが、発表者の3人の決意を受けて自分自身を振り返り、今後の学習や生活に生かしてほしいと思います。

2年2組 中濱 春那さん

私は中学校に入学してからのこの1年間でたくさんのことを学びました。その中で、たくさんの思い出があったと思います。ですがその分、改善しなければいけないこともたくさんあります。それは、授業態度です。授業態度といっても、私語だけでなく当てられた時の発表の声や、立腰をしっかりとしたりなど、たくさんの事をあたりまえにできるようにしたいと思います。そして、今年は後輩ができるので、学校内での生活や部活でも、お手本になれるような過ごし方をしたいと思います。学習面では、特に苦手な理科と数学を今まで以上に頑張ると、他の教科の国・英・社や副教科も今までより良い結果を出せるように、取り組んでいきたいです。今年は、最初で最後のクラス替えで、新しいメンバーでの初めての行事の体育大会、そして、ある程度団結力の深まってきたころに全員で力を合わせる文化発表会など、すべての行事がとても楽しみです。そして、勉強や部活など中途半端にせず、最後までしっかりとやり遂げられるように、残り2年の学校生活を全力で楽しみたいと思います。

3年2組 藤山 千尋さん

1月14日、1年の締めくくりとなる3学期がスタートしました。3学期は第4回定期テスト、学力テスト、スキー学習などがありました。1年生は進級に向けて、2年生は早くも高校受験に向けて動き出さなければならない、とても重要な時期だったのではないのでしょうか。しかし、2月27日、今も世界で話題となっている、新型コロナウイルスの影響で学校の臨時休校が決まりました。最初は正直、学校にいかなくてもいいという開放感で喜びもありましたが、いざ休みが始まってみると、不便な面がたくさんありました。行きたいところにも行けず、部活や大会がなくなったり、友達にもなかなか会えなくなり、この非日常的な状態が続きました。しかし、今回の臨時休校を通して、普通に学校があることの大切さや、私たちがその日その日を無事に終えられることの重大さ、そして普段から健康でいられるという幸せに気づくことができました。今日から始まるこの3年生としての1年間は、後悔が残らぬよう、部活を最後までやりとげて、自分が行きたい高校に行けるよう学習時間を増やし、心残りがなく卒業できるよう、有意義に過ごしていきたいです。そして物事の重みを感じながら、残り少ない中学校生活を全力で楽しみたいと思います。

3年3組 田中友理奈さん

皆さんおはようございます。新型コロナウイルスによる休校で長期の休みが設けられましたが、皆さんはどのように過ごしましたか。外出自粛等で思うように活動できずにいた人も多いと思います。また、突として始まった休校により、卒業された先輩方や異動された先生方へのお礼が出来なかったり、新2年生の皆さんはクラス替えによって1年間過ごしてきた仲間達といきなり離れ離れになったりと、仕方がないことですが、前年度をしっかりと締めくくることができずに後悔が残っている人もいます。ですが、卒業された先輩方も、私達が元気に頑張っている姿を望んでいると思います。コロナウイルスが無事に終息し、また会えた時に成長した姿を見せられるように、皆で前向きに頑張っていきましょう。さて、今日から新学期

が始まります。新2年生の皆さんは、クラス替えがあり新鮮な気持ちだと思います。ぜひ新しいクラスの仲間たちと1年生の時以上に楽しい思い出をつくって下さい。また、1年生が入学し、皆さんは先輩となります。緊張するとは思いますが、3年生と協力して1年生が楽しく過ごせるように支えていきましょう。3年生の皆さんは、仲間と過ごせる中学校生活最後の1年間です。勉強だけでなく部活にも全力を注いで悔いの残らぬよう過ごしましょう。また、日常生活については1年間の良いスタートがきれるように、今一度生活グランプリの点検項目である「3分前入室・2分前着席」「忘れ物/置き勉チェック」「エチケット点検」を中心に意識を高められるよう頑張りましょう。1学期は、1年間のスタートとなる大切な学期です。目標を定め、その目標に向けてたくさんトライしていきましょう。大変な時期ですが、このような時こそ、互いに協力して良い新学期にしましょう。

「対面式」(4/14)

毎年、新1年生に向けて、2・3年生が本校の学習や生活、生徒会活動や部活動などを説明し、少しでも早く大曲中学校に慣れてほしいと思うことから、生徒会が企画している行事の1つであります。

今年につきましては、2・3年生の生徒会役員及び部活動の部長のみ、6時間目の時間まで残ってもらい、新1年生へ説明をしてくださいました。

その後、臨時休校とはなりましたが、大曲中学校を知る機会となったことと思います。学校再開後に委員会活動や、部活動の入部する際の参考としてほしいと思います。



不審者に注意!

気温も少しずつ高くなり、北海道でもようやく春の訪れを感じられる時期になりました。

4月上旬にも学校や地域から注意喚起をうながす文書を配付いたしましたが、今後も気をつけて生活してほしいと思います。

今までにも何度となく聞いたことのある言葉とは思いますが、「イカのおすし」を実践し、健康かつ安全に生活しましょう。

イカのおすし



【お願い】

○「メール配信システム登録」について

4月6日付で保護者の皆さまにもご案内をさしあげておりますが、今回の新型コロナウイルス等における感染予防に関するお知らせや学習支援等の連絡など、現在学校から保護者・生徒向けに情報を発信しております。

よりタイムリーかつ確実に各ご家庭へ連絡や情報をお伝えする手段として、今後も「メール配信システム」を活用して参りたいと思います。

今後も登録された方々には、学校からの情報をお伝えしていこうと思いますが、未登録の方々についても登録を進めていただければと思います。

今後ともどうぞご理解をよろしくお願い申し上げます。

○当面の学校行事について

北海道において、依然として新型コロナウイルス感染症の流行が終息していない状況から、北海道及び北広島市教育委員会より、各学校における学校行事の取扱いについて、通知を受けました。

本校においても、右の5月の予定をご確認いただければと思いますが、変更となった諸行事は以下の通りです。

- 5/1 (金)「部活動結成集会」→5/19 (火) に延期
- 5/8 (金)「防災訓練」→5/20 (水) に延期
- 5/12 (火)「フリー参観日」→中止
- 5/21 (木)「保護者進路説明会」→5/28 (木) 延期
- 5/22 (金)「3年生進路説明会」→5/29 (金) 延期
- 5/29 (金)「体育大会」→延期(期日未定)
- ※4月予定の「保護者懇談(1・2年生)」については、7月に全学年「三者懇談」として実施を予定します。

すでに「修学旅行(3年)」については10月に延期しておりますが、「市内中体連大会(6/5~6)」「定期テスト(6/18~19)」、7月に予定しております「宿泊学習(2年)」「体験学習(1年)」についても、今後の状況等で検討することが必要になってくる可能性もあります。

つきましては、保護者の方々にも「文書」もしくは「学校のホームページ」「メール配信システム」等で情報をお伝えしていこうと思います。ご確認をよろしくお願い申し上げます。

○今後の見通しについて

各ご家庭におかれましては、不安に思う気持ちをもっている方も少なくないと思います。生徒たちについても、学習に関する悩みや不安を抱えていると思います。

まずは、今後の国及び北海道の状況等を冷静に見つつ、宣言等で出された要請等を確認し、学校として最大限生徒たちの学習や生活をサポートしていこうと日々考えております。

文書やメールでもご確認いただいているとは思いますが、何かご不明ご質問等がございましたら、学校(376-2354)までお問い合わせください。

今後も引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

5月		<5月目標> ○学年・学級の 自治活動を推進しよう	
日	曜		
1	金	臨時休校(～5/6)	
2	土		
3	日	(祝) 憲法記念日	
4	月	(祝) みどりの日	
5	火	(祝) こどもの日	
6	水	振替休業	
7	木	玄関指導 職員会議日 ※部活動なし	
8	金	※部活動なし	
9	土		
10	日		
11	月		
12	火		
13	水	職員会議日【完全下校】 図書館オリエンテーション(1-1、大空)	
14	木	図書館オリエンテーション(1-2、3)	
15	金	生徒会各委員会 尿検査(1次) 図書館オリエンテーション(1-4、5)	
16	土		
17	日		
18	月		
19	火	標準学力テスト 部活動結成集会	
20	水	防災訓練(地震) 職員会議日【完全下校】	
21	木	二者懇談①(全学年)	
22	金	二者懇談②(全学年)	
23	土		
24	日		
25	月	二者懇談③(全学年)	
26	火	二者懇談④(全学年)	
27	水	二者懇談⑤(全学年)	
28	木	二者懇談⑥(1・2年) 保護者進路説明会	
29	金	3年進路説明会	
30	土		
31	日	開校記念日	